コラム　知って得する「いえ活塾」⑩
～住宅の断熱化は、健康にも財布にも好影響～



徳島県学校生協住宅顧問

コミュニケーションバンク（株）代表取締役　山本　聡平

エネルギー価格の高騰によって電気代・ガス代が大幅に上昇しています。物価の高騰による不安を感じている人が増えています。今回は「住宅の断熱化は、健康にも財布にも好影響」というテーマで御伝えします。日本の住宅は断熱性に力を入れてきませんでした。古い家に住んでいて感じる不満の第１位は「断熱性能が低い」です（いえ活手帖１８ページ）。住宅の壁にも窓にも寒い原因があります。断熱性能の高い「高断熱」と、気密性能の高い「高気密」が住まい選びのポイントになります。経済的なメリットだけでなく、生活の質・睡眠の質が向上し、喘息の子供が半分になると言われています（いえ活手帖１４ページ）。

生協では WEB 無料個別相談会を随時開催していますので、工務店やハウスメーカー選びに、展示場や民間の相談カウンターに行く前に、一度是非ご相談ください。
　筆者が発行しています“知って得する「いえ活手帖」“には、住まいや不動産に関するノウハウが満載です。住まいづくりに興味がある方必見です。ご希望の方にはプレゼントしますので、学校生協までお問合せください。





